

教科	技術・家庭科(家庭分野)	学年	3 学年
----	--------------	----	------

教科書	開隆堂 技術・家庭 家庭分野
-----	----------------

年間指導目標	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 体験や実習を通して、創造し、工夫する能力を養う。 ・ 計画的に、根気強く、取り組む姿勢を育てる。 ・ 生活へ関連づけた知識・技能を養う。 	

学期	単元	内容	目標・留意点
1 学期	A家庭生活 2. 幼児の生活と家族	① 幼児のころと今の自分 ② 幼児の体の発達 ③ 幼児の心の発達 ④ 発達にとってのおとなの役割 ⑤ 遊びが必要なわけ ⑥ 遊びを支える環境	○ 幼児の身体の発育について、発達の方向性や順序性とともに、個人差があることを理解する。 ○ 幼児の言語・認知・情緒・社会性等の発達について理解する。 ○ 幼児にとって遊びは生活そのものであり、十分な遊びを経験できる環境が重要であることを理解する。
	3. 幼児とのかかわり	① ふれ合い体験の前に ② ふれ合い体験 ③ ふれ合い体験は幼児からの贈り物 ④ 子どもの成長と地域	○ 幼児とのかかわり体験について自分の課題をもち、ふれ合うときの留意点を理解する。 ○ 子どもの成長と地域のつながりについて知り、地域の中で、中学生ができることを考える。 ○ 家庭生活は、地域との相互のかかわりで成り立っていることを理解する。
2 学期	4. 家庭生活と地域のかかわり	① 家庭生活と地域での活動 ② 多様な人びとが暮らす地域 ③ 地域に暮らす高齢者 ④ 高齢者とかかわり	○ 地域で多様な人びとが暮らせるための工夫を理解する。 ○ 地域で活動する高齢者や、見守りが必要な高齢者などさまざまな高齢者がいることを理解する。 ○ 地域で活動する高齢者や見守りが必要な高齢者とかかわりを考える。 ○ 誰もが尊重される家庭・地域の生活をめざして、課題をみつけ、実践的に取り組む。
	5. 持続可能な家庭生活をめざして		
3 学期	B食生活 1. 日常食の調理	① 調理の計画 ② ますます好きになる肉の調理 ③ こんなに美味しい魚の調理	○ 調理の流れと手順がわかり、計画を立てることができる。 ○ 肉・魚の特徴や調理上の取り扱い方がわかり、調理することができる。
	3年間をふり返って	3年間をふり返って	○ 3学年間の学習を振り返り、多くのことができるようになったことに気づく。

主な 評価方法	知識・技能	定期テスト、作業の様子、作品の仕上がり
	思考・判断・表現	ワークシート、課題、創意工夫作品
	主体的に学習に取り組む態度	ワークシート、課題
担当教諭からのアドバイス等		授業で学んだことを、実際に日常の家庭生活に役立てていくことで力が身につきます。自分の生活を振り返りながら、よりよい家庭生活を目指していきましょう。